

1. 経緯

- 昭和8年に「化学戦防護研究機関」の新設として、千葉県習志野に「陸軍習志野学校」が創設された。
- 陸軍習志野学校では、毒ガス戦の教育と毒ガス兵器の運用研究が行われた。

2. 今回の調査の資料内容抜粋

- 陸軍習志野学校は、毒ガスの教育と毒ガス兵器の運用研究を行う機関であり、毒ガスの交付も行われた。
- 戦後、同地域から毒ガス弾等が発見された事案が数件ある。

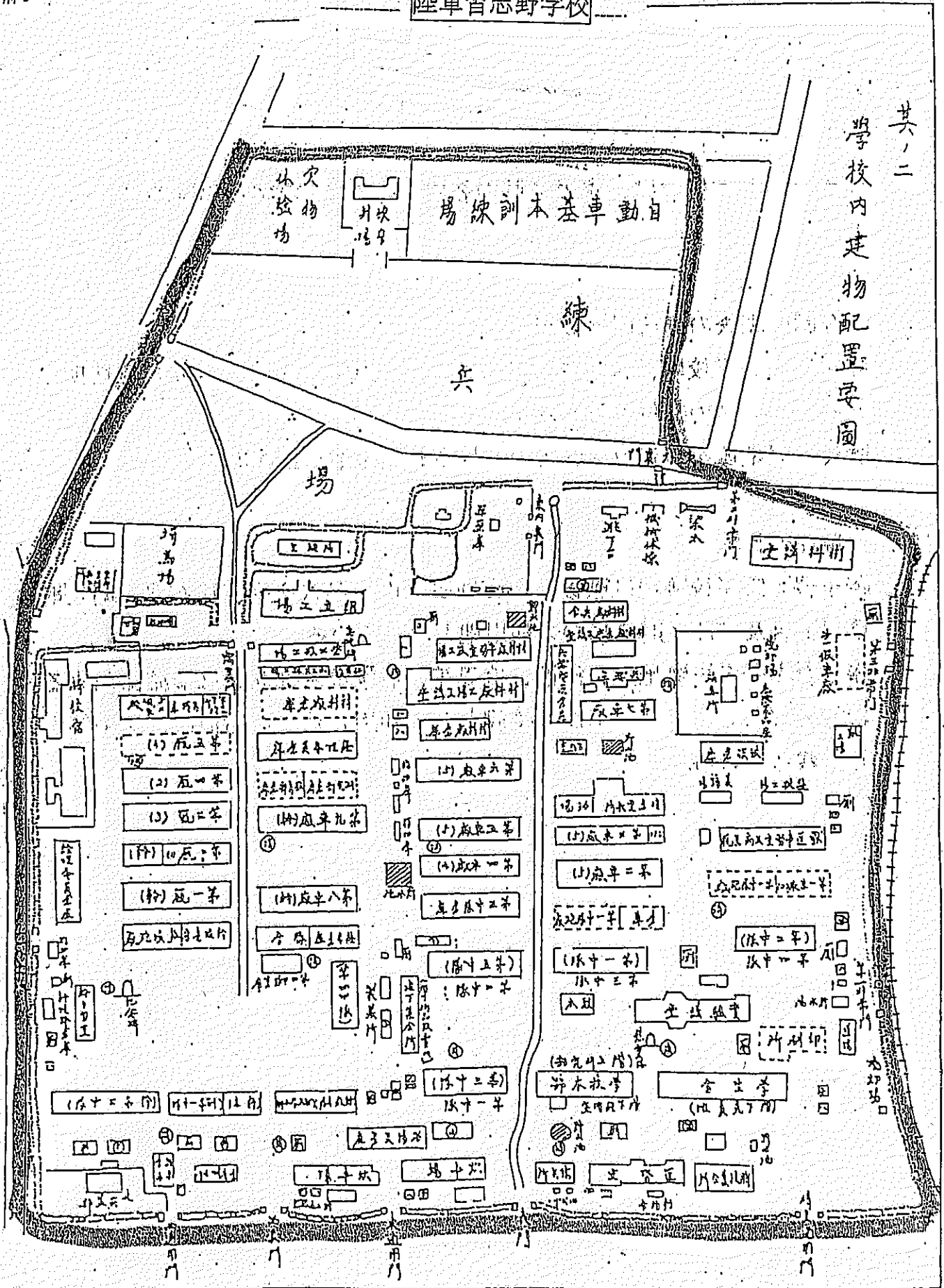
3. 現在の状況

- 陸軍習志野学校跡地は戦後、教育施設、市・県営住宅、民有地、関東財務局宿舎及び関東財務局の未利用地となっている。
- 陸軍習志野学校跡地は、衛門、境界線、旧学校本部などほぼ確認出来る状態で現有しており、上記の施設として利用されている他は、公園等として残っている。

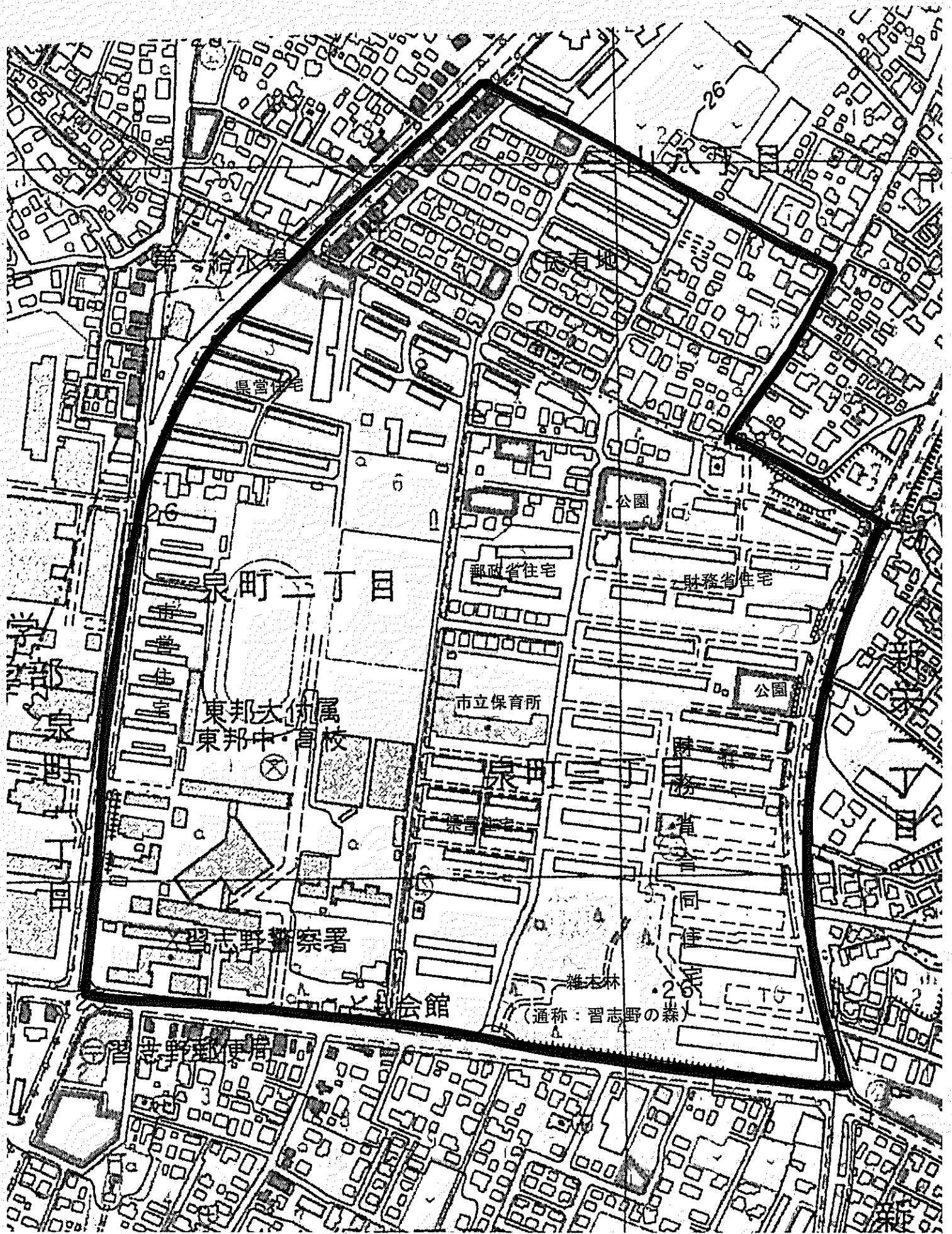
陸軍習志野學校

其 二

學校內建物配置要圖



學校內建物配置要圖(昭和20年)



東邦大附属
東邦中・高校

習志野警察署

市立保育所

東邦

会館

雑木林
(通称：習志野の森)

郵政省住宅

財務省住宅

公園

公園

県営住宅

東町

26

26

26